

- 1 新潟市美術館は開館30周年を機にリニューアル・オープンしました。
- 2 服部一成・安東孝一による記念のトークイベントを開催します。
- 3 コレクション展で、前川國男・服部一成を特集展示しています。

■ 30周年を記念し館内をリニューアル！

2015年は、新潟市美術館のアニバーサリー・イヤー。大規模改修工事を実施しました。

前川國男設計による建物の魅力をあらためて引き出しています。

- ・展示・收藏のための空調機器を更新。作品にやさしいLED照明を導入しました。
- ・気軽にアートに触れられる無料のスペース「ラウンジN」・「本のラウンジ」を新設。
- ・新潟市出身の建築家・前川國男が最晩年に手がけた当館。建築の魅力を紹介するパネルや冊子を制作しました。

グラフィックデザイナーの服部一成により、館内サインのデザインを一新！

- ・2012年服部氏がデザインした美術館のロゴ・シンボルマークの個性が、建築空間を彩るサインになり、さらに大きく展開しています。

▼ロゴ・シンボルマーク（2012）が館内サインに発展。重厚な建築に現代的なスパイスを加える。



新潟市美術館
Niigata City Art Museum

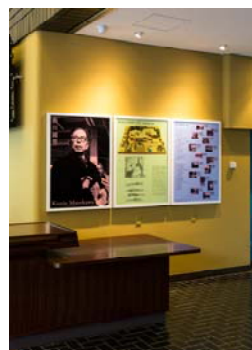


前川國男 まえかわ・くにお

1905年新潟生まれ。東京帝国大学卒業後、近代建築の巨匠・コルビュジエ、アントニン・レーモンドに師事。35年前川國男建築設計事務所を開設。戦後日本のモダニズム建築を牽引した。86年歿。代表作に木村産業研究所（1932）、東京文化会館（61）、東京海上ビルディング（74）など。

服部一成 はっとり・かずなり

1964年東京生まれ。88年東京藝術大学卒。同年ライトパブリシティ入社。2001年よりフリーランスのアートディレクター、グラフィックデザイナーとして、広告、書籍、パッケージ、CIなどを手がける。主な受賞に毎日デザイン賞、亀倉雄策賞、東京ADC賞、東京TDCグランプリ、原弘賞。



■ 記念のトークイベントを開催！

ロゴ・シンボルマーク（2012）と館内サイン（2015）をデザインした服部氏。アート・建築・デザインをつなぐプロデューサーとしても活躍する ANDO GALLERY（東京）安東氏。お二人をお迎えし、今回のサインデザインをはじめ、デザインと建築、美術館の関係についてお話しいただきます。

トークイベント

「美術館でデザインを考える」

9/13（日）14時 開演

服部一成

（グラフィックデザイナー）

×

安東孝一

（ANDO GALLERY、プロデューサー）

会場：美術館 2F 講堂

無料 事前申込み不要 先着90名

*当日13時より入場整理券を配付。

13時30分開場。

■ コレクション展では、前川國男・服部一成を特集展示！

コレクション展「Hi, stories! 新潟市美術館30年のものがたり」

2015年10月9日（金）まで 9:30~18:00 開館

前川建築×服部デザインのコラボレーションを是非お楽しみください！

~9/23開催の企画展「ラファエル前派展」も、お見逃しなく。

*一般200円、大学生・高校生150円、中学生・小学生100円

*「ラファエル前派展」のチケットで観覧可

*月曜日、9月24日（木）は休館 9月21日は開館



▼設置されたばかりのオブジェと服部氏



新潟市美術館
Niigata City Art Museum

〒951-8556 新潟市中央区西大畑町 5191-9

TEL : 025-223-1622 <http://www.ncam.jp>